



安全データシート

製品名：ECOSURU 2
SDS整理番号：PE-002
作成：2021年02月01日
改定：

1. 化学品および会社情報

製品名	圧送用先行剤 ECOSURU 2
会社名	PUMPMAN株式会社
住所	東京都西多摩郡日の出町大字平井719-5
電話番号	042-519-9484
FAX番号	042-519-9485
推奨用途及び使用上の制限	

<奨励用途>

生コンクリート圧送用途に限る。

<使用上の制限>

本製品は業務用です。食品用・医療用および農薬用その他の特殊用途に使用される場合には、貴社にて事前に安全性をご確認の上、ご使用下さい。

<出荷先の制限>

本製品を輸出しようとする場合は、必ず、事前に上記連絡先までご相談下さい。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性	分類できない
環境有害性	分類できない

GHSラベル要素

絵表示	なし
注意喚起語	なし
重要危険有害性情報	なし
特有の危険有害情報	なし

注意書き

安全対策	眼、皮膚、衣服との接触を避ける 必要に応じて個人用保護具を着用する。
------	---------------------------------------

保管	取り扱い後はよく手を洗うこと。 環境への放出を避けること。 冷暗所密閉保存すること。 開封後は速やかに使用すること。
----	---

応急措置

皮膚に付着した場合、汚染された衣類を脱ぎ、多量の水と石鹼で洗うこと。
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診断／手当てを受けること。
飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。医師の診断／手当てを受けること。

廃棄

廃棄時は内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。



安全データシート

製品名：ECOSURU 2
SDS整理番号：PE-002
作成：2021年02月01日
改定：

3. 組成・成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

組成および成分情報

成分	含有量 [wt%]	化学式	官報公示 整理番号		CAS番号
			化審法 番号	安衛法 番号	
ポリアクリル酸ナトリウム	45~55	非公開	6-901	登録あり	非開示
無機塩	45~55	非公開	登録あり	登録あり	非開示
水	0~5	H ₂ O	対象外	対象外	7732-18-5

不純物または安定化剤 非該当

4. 応急措置

本製品は食品添加物で作られているため害はありませんが、以下の場合には以下のように対処ください。

吸入した場合	気分が悪い時は、医師の診断／手当てを受けること。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	すぐに石鹼と大量の水で洗浄すること。汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。多量の水で洗うこと。皮膚に異常がみられる場合は、医師の診断／手当てを受けること。
眼に入った場合	擦らずに直ちに清浄な水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。苦痛が生じたり、症状が持続する場合は、医師の診断／手当てを受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 気分が悪い時は、医師の診断／手当てを受けること。
応急措置をする者の保護	自給式呼吸器と、防火服を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤	水（注水、水噴霧）、泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	情報なし。
火災時の特有の危険有害性	不完全燃焼、高温等により有害物質が生成する恐れがある。
特定の消火方法	初期消火は、消火器を使い安全な距離を有する風上から行なう。
消火を行う者の保護	個人用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	粉末が床面に残ると滑る危険性があるので、速やかにほうき・掃除機等で全量回収する。作業の際には適切な保護具を着用し、粉末等が皮膚に付着したり吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を退避させる。
環境に対する注意事項	利用可能な任意の手段により、環境への漏出を防ぐ。 汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。 漏出した場合は、全て回収すること。
回収、中和、封じ込め、 及び洗浄方法	少量の場合は、掃除機、ほうき等で掃き集める。 多量の場合は、粉塵の発生を防ぐ。シートなどで覆い、粉の飛散を防ぐ。 広範囲へ広がらないようにすること(例、土嚢などで堰を設置する)。 漏出したものをすくいとり、又は掃き集めて紙袋またはドラム等に回収する。
二次災害の防止策	環境規制に従って汚染された物体および場所をよく洗浄する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策 (局所排気・全体換気等)	静電気放電に対する予防措置を講ずること。静電気対策を講じること。十分な洗浄設備を備えること。十分な換気を行う。
安全取扱注意事項	粉塵を吸い込まない。眼、皮膚、衣類につけないこと。 換気の良い場所でのみ使用すること。指定された個人用保護具を使用すること。 湿気を帯びた粉末は、すべり易いので靴底等の付着にも注意する。 床等にこぼした粉末は回収し、ぬめりがなくなるまで洗浄する。 粉末・溶解液ともに排水（下水）溝に捨てない。
接触回避	酸化剤、還元剤、可燃性固体との接触を避ける。
衛生対策	この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。 皮膚、眼、衣服との接触を避ける。 取扱い後は手をよく洗うこと。
保管	
技術的対策	適用法令を遵守する。 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器 などを使用すること。 吸湿しやすい為、特に開封後は吸湿しないよう配慮する。
安全な保管条件	容器は、密閉した状態を保ち、冷暗所で保管すること。
安全な容器包装材料	保管条件を満足できる包装容器材料であること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度及び許容濃度 粉塵	設定されていない。下記を参照。 日本産業衛生学会、ACGIHとも許容濃度を定めていない。 第3種粉塵(水に不溶または難溶で、許容濃度値のない物質) 吸入性粉塵量：2mg/m ³ 総粉塵量：8mg/m ³
------------------	---

保護具	
呼吸用保護具	防塵マスクを着用する。
手の保護具	保護手袋(PE(ポリエチレン)使い捨て手袋、ゴム手袋など)を着用すること。
眼の保護具	保護眼鏡/顔面保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状	粉末
色	白色
臭い	無臭
pH	7～9
融点	データなし
引火点	データなし
発火点	データなし
分解温度	約180℃
可燃性	データなし
蒸気圧	データなし
比重・密度	データなし
溶解度	水溶性
n-オクタノール/水分配係数	データなし
爆発限界(vol%)	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の手扱いにおいては安定である。
危険有害反応性	粉塵爆発の危険。可燃性固体。
避けるべき条件	光、熱。
混触危険物質	酸化剤、還元剤、塩基。
危険有害分解生成物	熱分解により次のものを生成する。：水、一酸化炭素、二酸化炭素
その他性質	吸湿性。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	ラット LD ₅₀ 8,290 mg/kg
急性毒性 (経皮)	情報なし
急性毒性 (吸入：気体)	分類対象外
急性毒性 (吸入：蒸気)	情報なし
急性毒性 (吸入：粉じん)	情報なし
急性毒性 (吸入：ミスト)	情報なし
皮膚腐食性/刺激性	情報なし



安全データシート

製品名：ECOSURU 2
SDS整理番号：PE-002
作成：2021年02月01日
改定：

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性	分類できない（データなし）
水生環境慢性有害性	分類できない（データなし）
魚毒性／その他	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
生態系 - 土壌	情報なし
オゾン層有害性	分類できない（モントリオール議定書の附属書に列記されていない）

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。

また、消石灰・塩化カルシウム等を添加後、中性乃至弱アルカリ性として、沈殿除去後に廃棄物とすること。

汚染容器及び包装

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。洗浄後、リサイクルするか、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連分類	国連の定義による危険物に該当しない。
国際規制	海上規制情報 なし（非危険物） 航空規制情報 なし（非危険物）
国内規制	陸上規制 消防法、毒物及び劇物取締法、高圧ガス保安法の規定に従う。 海上規制情報 船舶安全法の規定に従う。 国連番号 該当なし 海洋汚染物質 非該当 航空規制情報 航空法の規定に従う。 国連番号 該当なし

MARPOL 73/78 附属書 II 非該当
及び IBC コードによるばら積み
輸送される液体物質

特別な輸送上の注意

直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にすること。重量物を上積みしない。

15.適用法令

労働安全衛生法 通知対象物質	対象外
労働基準法 疾病化学物質及び がん原性物質	対象外
消防法	非危険物
毒物及び劇物取締法	非該当

16.その他の情報

本データシートは JIS Z 7252 : 2019、JIS Z 7253 : 2019 に準じて作成しています。

参考文献

原材メーカー SDS データ

化学物質総合情報提供システム nite (独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP

化学大辞典 (共立出版株式会社)

化学便覧・基礎編 (丸善)

職場のあんぜんサイト 中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター HP

記載内容の取扱い

この安全データシート (SDS) は、当社製品を適正にご使用いただくために必要な一般的注意事項を簡潔にまとめたものです。

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データ等に基づいて作成されておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。

また、注意事項は通常の実施を前提としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご使用ください。